



Lions Clubs
International District 336-B

THE LION TIMES

2025.07-2026.06

Vol.03



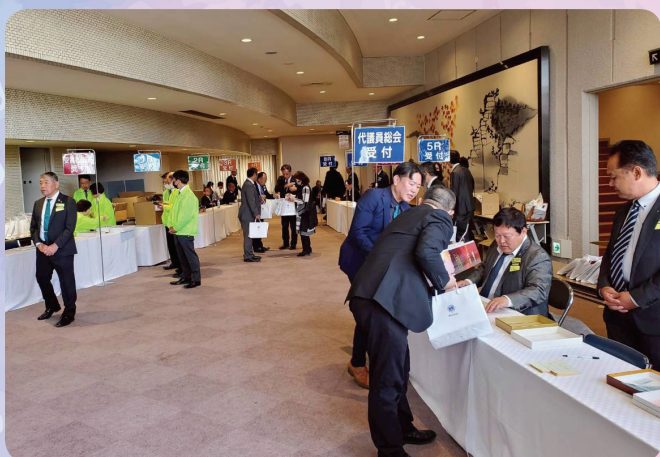


ライオンズクラブ国際協会336-B地区

第72回 地区年次大会

2026年 4月5日[日] 総社市民会館







New District 336-B Governor's Message



2025-2026年度
336-B地区ガバナー
LCIF地区コーディネーター

榎本 明
Enomoto Akira

6R-2Z
総社雪舟ライオンズクラブ

やはり終わりとなると寂しいという気持ちは否めません。否めませんという言葉の中には、まだまだ反省すべき点や感謝を伝える言葉が足りていないという事が含まれます。

しかし、そんなことよりもはるかに増して、『いっぱい喜び』と『いっぱいの満足感』を胸に刻み付けることができました。少なくとも多くのメンバーが「誇り高く」社会奉仕活動に励んでくれたこと、「Beside You 全ての人に寄り添って」奉仕活動に取り組んでくれたこと、私は一生忘れません。なかでも、50年に一度も支援をしなかった「I型糖尿病の子供たちへの支援」として、サマーキャンプのお手伝いを岡山・鳥取両県で初めて出来たこと。ボランティアの医師・看護師・保育士・栄養士・学生、そして今年からライオンズが加わりました。修了式の中で、そっと涙を流していた先生を思い出します。

小児がん支援の事も忘れられません。今

期からレモネードスタンド旗を各ゾーンに配り、各地域で積極的に募金活動に取り組んでいただきました。

また停滞している献眼活動に総社LCのお力をお借りして、全地域で懸命に必要な性をPRしました。来年から徐々に成果が出ることを確信しています。

従来から継続している各クラブのアクティビティは益々レベルアップし、ライオンズクラブのPR活動に大きく役立ちました。

来期からは、目でPRを進めていくことも必要かな？ と思ったりもしています。

とにかく冒頭に述べたようにこの任期中、私の事を本当に心底心配し支えてくれたメンバー皆様方にどのように恩返しをすればいいか、中途半端なことでは意は尽くせませんので、小生の一生涯を通じて、ライオンズ精神にまい進することを固くお約束して、総括とさせていただきます。

ありがとうございました。

We Serve !

第一副地区ガバナー



難波 進

2R-1Z
岡山あげはライオンズクラブ

今期一年間、第一副地区ガバナーとして、336-B地区の活動に携わらせていただきました。

榎本ガバナーをはじめ、キャビネット構成員、各クラブ会長・幹事の皆様、そして地区内すべてのライオンの皆様から、温かいご指導とご支援を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

第一副地区ガバナーとして各種会議や地区行事、クラブ活動に参加させていただく中で、地域に根ざした奉仕を継続されている皆様の熱意に数多く触れることができました。また、

会員同士が語り合い、支え合いながら活動を進めることの大切さを、改めて深く実感した一年でもありました。

一方で、会員の減少や高齢化、次世代への継承、奉仕活動の発信力向上など、私たちが力を合わせて取り組むべき課題も多くあります。しかし、ライオンズクラブには、長年培われてきた奉仕の精神と、地域のために行動する多くの仲間がいます。その力を結集することで、必ず新たな可能性を生み出すことができると信じております。

7月からは地区ガバナーとして、「出会いと交流」を大切にしながら、会員の皆様がライオンズ活動の楽しさと誇りを感じられる地区運営に努めてまいります。そして、「魅せる奉仕で、新たな出会い」を実現し、地域の皆様から必要とされ、共感される336-B地区を目指してまいります。

今後とも変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。一年間、誠にありがとうございました。

第二副地区ガバナー



有本みどり

1R-1Z
岡山ライオンズクラブ

このたび、336-B地区第二副地区ガバナーの任期を無事に終えることができました。まずは、温かく支えてくださいました皆様方に、心より感謝申し上げます。

在任中は、戸惑うことや自身の力不足を感じることも多くありましたが、その都度、多

くのメンバー皆様方のお力添えに励まされ、一步一步前へ進むことができました。また、各クラブの皆様の熱意と絆に触れることにより、一層ライオンズの尊さを改めて実感いたしました。そしてこのたび、4月5日の代議員選挙におきまして、次期第一副地区ガバナーに選出していただき、身の引き締まる思いです。これまでの経験と学びを大切にしながら、皆様と心をつなげて、地区のさらなる発展に向かって誠実に尽くしていきたいと思っています。結びに、皆様方のご健勝と各クラブの一層のご発展を心よりお祈り申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



キャビネット幹事



川上 隆司

6R-2Z
総社雪舟ライオンズクラブ

あっという間に1年が過ぎました。国際大会の日程がずれ、その後ガバナー公式訪問が

短期間の過密スケジュールでこなす日々でした。特に副幹事の頼さんに全て同行してもらい、無事終了することができました。皆様のご協力有難うございます。その後キャビネット会議、セミナー等も今年度は多数あり、一番のメインイベントの地区年次大会も台湾からの王ガバナーはじめ11名の方々に盛り上げて頂き、盛大に成功裏に終わる事ができ、皆様のご協力に感謝いたします。一年間大変ありがとうございました。

キャビネット会計



木口 裕公

6R-2Z
総社ライオンズクラブ

榎本ガバナーのもと、キャビネット会計としての任期を無事終えるにあたり、この一年間、多くの皆様から温かいご支援とご協力を賜りましたことに心より御礼申し上げます。

会計という重責を通じ、地区運営を支える財務の重要性をあらためて実感するとともに、キャビネットの役割や活動についても深く学ぶ機会となりました。そして会員皆様の奉仕への熱意と強い結束力に深く感銘を受けた一年となりました。

本年度も各委員会活動や会議・セミナー等

年間を通して活発に開催され多くの成果と感動に満ちたアクティビティを経験させていただきました。

財務面におきましては、物価高騰の影響を大きく受け、運営費や年次大会費のやりくりにも苦慮する場面もありました。次年度以降への課題を残す部分も有りますが、役員をはじめクラブ会員のご理解とご協力に支えられ、円滑で透明性のある会計運営に努め、地区活動の一助となれたなら幸いに存じます。

今後とも336-B地区のさらなる発展と地区運営の安定に向けて、会員数の拡大・確保・退会防止が急務であります。"We Serve"の輪がより一層広がりますことを祈念し、来期に引継ぎたく存じます。

最後に皆様からいただいたご助言とご支援に深く感謝申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

地区スーパーアドバイザー



中島 順三

6R-1Z
井原ライオンズクラブ

榎本ガバナー、大変ご苦労様でした。

そして、地区役員・委員の皆様方におかれましても、榎本ガバナーをお支えし、多々ご理解とご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

『スーパーアドバイザー』という大役を仰

せつかりましたが、これといったアドバイスも出来ずに申し訳ない気持ちでいっぱいです。常に冷静沈着に物事を考え、卓越した指導力で舵取りをしながらも探求心旺盛な姿に感服いたしました。

不安定な社会情勢の中、地域住民は我々ライオンズクラブに何を望み、何を期待しているのか？ それを先取りする姿勢を常に持ち、前に進むライオンズを目指して、これからも頑張りましょう。

皆様方の更なるご活躍を祈念し、退任の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。We Serve !



GMT委員会/GET・FWT委員会



GMT
地区コーディネーター

大谷 博

1R-1Z
岡山ライオンズクラブ

一年間お世話になりありがとうございました。

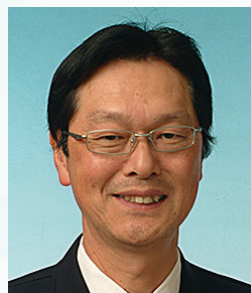
しかしながら、どちらも目標に達せず申し訳ない限りです。

LCIFって何だろうの話から進めさせていただきましたが会員の皆様に十分に理解をしていただけなかったのが非常に残念で仕方がありません。それでも7Rから総額600万円の企業寄付がありました。LCIFを理解していただいている方が少しでも多くなってくれたらと考えています。

また、GMTですが解散されるクラブが2つ出ました、会員数が少なくなったの解散と聞いていますが、そのうち一つのクラブでは6人が転籍されました。会員増強は、ライオンズクラブの使命であるウイサーヴ（我々は奉仕する）の手を広げるための課題です。

これからも、会員増強に力を注いでください。

最後に、委員の皆様にご無理なお願いをして申し訳ありませんでした。一年間ご協力ありがとうございました。



GET
地区コーディネーター

片岡 秀憲

6R-1Z
井原ライオンズクラブ

2023年7月より始まった「ミッション1.5」の下、本年度榎本ガバナーの目標として2つの新クラブ設立、5つの新クラブ支部設立が掲げられました。会員増強が目標という観点から、GMT・GET・WYPT3委員会での活動となり、まず初めにキャンパスクラブの設立を目標に大学訪問を行いました。また毎月3委員会合同での委員会を開催し現状報告と課題について話し合いを行いました。

結果、目標達成には至りませんでした、1つのキャンパスクラブ、1つのキャンパスクラブ支部、3つのクラブ支部が設立されました。これも偏に各クラブのご尽力の賜物と思っております。次年度は「ミッション1.5」の最終年度となります。次年度池田GETコーディネーターに引継ぎ1人でも多くのライオンメンバーが増えます事を祈念いたすところでございます。

会員増強・新クラブ設立につきましてはこのご時世、まだまだ課題があることは存じますが、今後もメンバー皆様のご協力をお願い申し上げまして退任のご挨拶にかえさせていただきます。

WYPT委員会



WYPT
地区コーディネーター

高橋千鶴子

4R-1Z
倉敷ローズライオンズクラブ

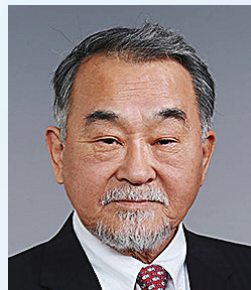
WYPT地区コーディネーターを引受け、女性会員各クラブ1名増員・キャンパスクラブ（学生会員）・クラブ支部の推奨等々の目標を掲げて進めて参りました。GMT・LCIF地区コーディネーター大谷（元ガバナー）の元、GET・WYPTの合同委員会を毎月（ZOOM有）キャビネット事務局にて各リジョンの状況を話し合い進めて参りました結果そのおかげで、岡山LCスポンサーで岡山山陽学園大学地歴部キャンパス・ライオンズクラブが設立。

また、支部は岡山LC親クラブで岡山第一キャンパスクラブ支部・岡山東LC親クラブで岡山ももたろう支部・岡山マスカットLC親クラブでシャイン支部・総社雪舟LC親クラブでアート支部が設立されました。

女性会員期首411名が4月末で423名、12名の増員状況です。

家族会員について、世帯主を除いて最大4名まで入会出来ます。国際会費は正会員が納めている半額です。引き続きのご協力をお願い申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。一年間大変お世話になりました。

GLT委員会



GLT
地区コーディネーター

山田 隆嗣

3R-1Z
津山衆楽ライオンズクラブ

皆様、こんにちは。

この1年間、地区GLTコーディネーターを務めてまいりました津山衆楽ライオンズクラブ所属の山田隆嗣です。今月末をもちまして、無事に任期を満了いたします。

在任中は榎本ガバナーをはじめ、キャビネット役員の皆様、そして各クラブのリーダーの皆様から多大なるご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。皆様の温かいご理解があったからこそ、鶴嶋元国際理事を招いてのライオンズの未来を語るセミナー、次世代リーダーシップ研修会（濱野元国際理事サーバントリーダー・進藤義夫330元ガバナー アイコンシャスバイアス）・ニューメンバースクール（大谷・上原元ガバナー）に講師をお願いし成功裏に終えることができました。

コーディネーターとして、『Beside You すべての人に寄り添って』をモットーに活動してまいりました。研修やセミナーを通じて、皆様の熱心に学ぶ姿勢や、奉仕にける情熱に触れることができ、私自身にとっても大変学びの多い、充実した1年となりました。

次代を担うリーダーの育成は、クラブの持続的な成長に不可欠です。今後もGLTの経験を活かし、一会員としてクラブを支えてまいり所存です。引き続き、次期コーディネーターに対しても、私同様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、336-B地区のさらなる発展と、皆様の今後ますますのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。

1年間、本当にありがとうございました。



GST委員会



GSTコーディネーター

川原 賢

2R-2Z
岡山せとうちライオンズクラブ

今年度GSTコーディネーターを仰せつかりました2R2Z岡山せとうちLC所属の川原でございます。皆様におかれましてはキャビネットの活動にご協力頂き誠にありがとうございました。

私は今年度、青少年育成/Lクエスト委員会、YCE/国際関係委員会、環境保全/保険福祉委員会の3つの委員会を担当させて頂いており、ライオンズについて大変勉強になった一年であったとともに、人の温かさに触れた一年でもありました。紙面ではございますがキャビネットチームをはじめとする336-B地区の皆様には厚く御礼申し上げます。

来期も引き続きGSTコーディネーターとしてお世話になります。今年度同様に336-B地区の皆様にお支え頂きながら、また今期の経験を存分に活かしながら自分の役目に尽力いたします。何卒よろしく願いいたします。

最後になりますが、これからの336-B地区の皆様の益々のご健勝、ご多幸をお祈りし、退任の挨拶とさせていただきます。

YCE委員会



YCE・
国際関係委員長

住吉 孝文

4R-1Z
玉野ライオンズクラブ

ライオンズ各位におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。本年度、336複合地区のYCE・国際関係委員長と地区キャビネットYCE委員長を兼ねる形で大役を仰せつかりましたが、皆様の多大なるご支援のおかげをもちまして、無事に一年間の任期を終えることができました。厚く御礼申し上げます。

本年度は、長らく休止を余儀なくされていたYCEプログラムが、夏期・冬期ともに完全な形で再開・正常化した節目の年となりました。数年のブランクにより運営ノウハウの伝承には苦慮いたしました。各地区委員長をはじめとする委員の皆様との緊密な連携により、全行程を完遂できましたことは大きな喜びです。

ここで、共に歩んでくださった委員の皆様には心より感謝を伝えたいと思います。慣れない状況下での細やかな調整や、現場での献身的なサポートがあったからこそ、子供たちの笑顔を守ることができました。皆様の情熱とご尽力に、深く敬意を表し、ねぎらいの言葉を贈らせていただきます。

【本年度の主な歩み】

- ・夏期事業：台湾およびモルドバから計9名の受入れ、5名の派遣を実施いたしました。猛暑の中、地区合同キャンプ等を通じて熱い交流を交わしました。
- ・冬期事業：台湾より10名の受入れ、7名の派遣を達成いたしました。
- ・冬季キャンプ：新見千屋温泉にてABCD全地区合同スキーキャンプを開催いたしました。岡山東LCのレオクラブの皆様や派遣生を含む総勢30名で、2泊3日の交流を深めることができました。

次代を担う青少年たちが国境を越え、友情を深めていく姿は、私たち運営側にとっても大きな刺激と学びの連続でした。献身的に支えてくださったホストファミリーの皆様、そして豊富な知見で導いてくださった地区ガバナーに改めて深く感謝申し上げます。

環境保全・保健福祉委員会



環境保全・
保健福祉委員長

榎本 良江

6R-2Z
総社雪舟ライオンズクラブ

今期、環境保全・保健福祉委員長の退任にあたり1年間にわたる委員会の活動に対し地区の皆様を始め関係者の皆様にご理解と多大なるご尽力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

委員会といたしましては、岡山地区、鳥取地区での小児1型糖尿病のサマーキャンプの支援をいたしました。難病で闘いながらも一步一步邁進している子供たちの笑顔にライオンズのメンバーが感銘を受ける奉仕活動となりました。

また今期は小児がん支援といたしましてレモネードスタンド旗を各リジョンに配布しレモネードスタンドの募金活動を推奨して参りました。

そして『四献事業』献眼・献血・献腎・骨髄バンクの推進運動、今期はアイバンク活動にもお力添えを頂き謝意を申し上げます。

次は「世界ライオンズ奉仕デー」では地域の方々や各地区が“One Team”となり一斉清掃活動を行い環境問題に取り組む事ができました。

最後に、これまでのご支援とご協力に心から感謝申し上げます。

今後も336-B地区の益々の発展と各位のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

IT・M・ライオンズ情報委員会



IT・M・
ライオンズ情報委員長

横山 真一

6R-1Z
矢掛ライオンズクラブ

この一年、336-B地区のIT・M・ライオンズ情報委員長を努めてまいりました。今期、ガバナーから指導を受けていた活動方針は

①パソコン・スマホのワンポイント研修の実施

②LIONポータル普及率アップのための研修

③デジタル地区誌の発行応援でした。

①パソコン・スマホのワンポイント研修の実施については

毎研修会前に30分間程度早く来て頂き、ラインとかZOOMの勉強会を行いました。

②LIONポータル普及率アップのための研修については

「LIONポータルにどの様にしてログインするのか」「LIONポータルで何が出来るのか」等についての勉強会を行いました。

③デジタル地区誌の発行応援については

地区誌、ホームページへの寄稿のPR活動に力を入れてきました。

④これ以外で、年間通しての仕事は、336-B地区のキャビネット会議、研修会、セミナー等での動画撮影、プロジェクター操作でした。

これらの活動を通じて、キャビネット、他クラブの方々との交流が格段に深まり、また今まで経験したことのない色々な勉強をする事が出来ました。

IT・M・ライオンズ情報委員長の大役を無事に努める事が出来たのは皆さんの協力のお陰と深く感謝しております。

最後になりましたが、皆様方の今後益々のご活躍とご健康を祈念して退任の挨拶とさせていただきます。

1年間大変ありがとうございました。



アラート・防災委員会



アラート・防災委員長

遠藤 謙一

8R-1Z
米子城山ライオンズクラブ

今期、アラート・防災委員長を拝命しておりました遠藤です。

今年度も全国各地で大規模な豪雨災害や山火事などの災害が発生しましたが、幸いにも支援を行ったり、支援を受けたりするような災害は発生しておらずホッとしております。

336-B地区内では本年1月6日に島根県東部を震源とする震度5弱の地震が発生しましたが、大きな被害には至らず、また会員の会社、住宅等にもほぼ損傷もなく一安心しました。

災害はいつ、どこで発生するかわかりません。今後もライオンズクラブとして迅速にかつ被災者の心に寄り添った支援が行えるよう備えを整え、支援の強化と防災意識の向上に取り組まなければいけないと考えております。

一年間、大変お世話になり、ありがとうございました。

地区年次大会



地区年次大会委員長

高木 哲弘

6R-2Z
総社雪舟ライオンズクラブ

第72回地区年次大会が4月4日、5日の両日総社市に於いて無事開催することができ、多くの会員の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。これもひとえに、地区ガバナーをはじめ、キャビネット役員の皆様、6R各クラブ会長ならびに会員の皆様、そして大会運営にご尽力いただきました関係各位のご協力の賜物であり、心より厚くお礼申し上げます。大会開催に向けた準備期間を振り返りますと、多くの課題や調整事項がございましたが、その都度、皆様のお力添えをいただきながら、一歩ずつ前進することができました。特に、実行委員会ならびに関係スタッフの皆様には、長期間にわたり献身的にお支えいただきましたことに、深く感謝申し上げます。本大会が、地区内の友情と連帯を深めるとともに、改めて「We Serve」の精神を共有する有意義な機会となっておりますならば、大会委員長としてこれ以上の喜びはございません。また、大会を通じて、多くの仲間の奉仕への熱意に触れることができましたことは、私にとりまして大きな財産となりました。この経験を今後の活動にも生かし、微力ながらライオンズムの発展に努めてまいりたいと存じます。結びに、336-B地区のさらなる発展と、会員皆様のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げ、退任のごあいさついたします。誠にありがとうございました。

青少年育成・Lクエスト

青少年育成・
Lクエスト委員長**藤原 利幸**1R-3Z
吉永ライオンズクラブ

キャビネットでの委員長が初めてで、運営の進め方が分からず皆様へご迷惑をおかけしながらも、想いだけで突っ走った1年でした。大変お世話になりました。

国際平和ポスターコンテスト、薬物乱用防止教育講師養成講座、ライオンズクエストを地区内で担当することが今年度の職務でした。それぞれの事業はとても大切な内容で、素敵なインパクトを社会に与えることのできるものだと改めて感じています。

しかし、これらの事業の素晴らしさを対外により強く発信するためには、一人でも多くのメンバーに知ってもらうことが重要だと感じました。これらの事業はメンバー同士、そして入会候補者にもライオンズの素晴らしさや、やりがいとして伝えてもらえるものだと信じています。

地域の子ども達に事業を広く伝えるとともに、当地区でのメンバー内の認知を少しずつでも広げることが現状の課題だと思われまます。次年度以降の委員会活動へと引き継いでまいります。



1R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

原田 直幸

(岡山)

本年度、榎本ガバナーのもとでZCを務めさせていただきました原田と申します。変わりゆくライオンズクラブの環境の中で、『再びかつてある品格あるライオンズに戻って、誇りを取り戻し、誇り高くメルビンジョーンズ精神「We serve」の社会奉仕活動に全力を注ぎ、真の魅力あるライオンズクラブ作りに取り組んでいく』というガバナースローガンを目標とし様々な活動を行ってきました。ZCの役割も当初は十分に理解できないままスタートした私でしたが、昨年8月6日に行われたガバナー公式訪問から早くも一年が過ぎた事をとても早く充実した一年であったように感じます。ZCとしてクラブ訪問をさせていただいた経験も様々な考えを持った仲間がいる事に気づき大変勉強になりました。我々ライオンズクラブが抱えている問題は様々ありますが、やはり一番感じたのは『会員増強』であったような印象を受けます。引き続き次期ZCになれる方には引き続きその問題に取り組んでいただき、楽しいライオンズにさせていただきたいと思っております。一年間大変お世話になりました。



1R-3Z

ゾーン・チェアパーソン

藤原 利幸

(吉永)

今年度1R3Z ZCの藤原利幸と申します。吉永ライオンズクラブ所属です。入会からの歴が浅く、従来からの経緯やルールが分からないながらも、ゾーン内の各クラブのメンバーの方々へ少しでもライオンズクラブでの楽しさ・やりがいを改めて体感していただくとともに、ライオンズクラブ国際協会の組織として目指す方向性についてもお伝えしたいと活動してまいりました。

コロナ禍後での変化とともに、近年のゾーン内の慣例からメッセージの伝え方や段取りを、より改善したいとの思いで変更をしたものがあります。その都度皆様への連絡が行き渡らずご迷惑をおかけしました。

私自身は、とても貴重な体験をさせていただいた1年でした。大変お世話になりました。今年度で終わりということではなく、組織が円滑で活発に運営でき、メンバーがやりがいを感じ続けられるための変化や改善を恐れず進められるよう切に願っています。



1R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

森安 尚彦

(岡山吉備)

2ゾーンに再編され、3年目でのゾーン・チェアパーソンを、しかも1リジョンのリーダーゾーン・チェアパーソンの大役を受け、やりがいある一年の責務を真剣に取り組みました。

ミッション1.5と同時にLCIF担当委員として、毎月の委員会会議をキャビネット事務局で寄付金の進行状況を確認しあい、ガバナー諮問委員会で、リジョンとゾーンで全体の目標を各会長にお願いし続けてまいりました。

問題点もありましたが最終引継ぎ諮問委員会での、申し送り事項として次年度のゾーン・チェアパーソンに期待したい思っています。

この一年大過なく無事努め得た事に、会員の皆様方に感謝致しますと共に心より厚く御礼申し上げます。

一年間お世話になりました。



2R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

岡嶋 正和

(岡山あげは)

2R1Zは、8クラブと大所帯のゾーンのため、ZCとして行き届かない事も多々あったと思っております。

LCIFについては、大谷コーディネーターを中心に2Rの目標に向かって、各クラブへをお願いをさせていただきました。あと少しで目標達成できると思っていますので、最後まで数字を追いかけていきます。100ドル献金もご理解を頂きながら増えてきました。心より御礼申し上げます。

会員増強については、各クラブの努力により純増を目指していくことが出来ました。残念なことに岡山北LCが今限りで解散する事となり、とても残念です。その一方で、岡山マスカットLCがシャイン支部を結成され、少しずつ支部も多くなり、活性化してまいりました。

2R全体での事業『イエロースティックの寄贈』も岡山県警を通して、地域への社会奉仕として喜んで頂き、少しずつ認識されてきました。若手アクティビティ委員会もトライフープとの連携や防災教室の開催など、地域に密着した事業を展開し、活躍頂きました。

来期の木下・金礪ZCにバトンをお渡しし、お手伝いをしてまいります。

この1年間、皆様方には大変お世話になり、心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。



2R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

吉原 徹

(岡山操山)

今期任期中は各クラブの会長を始め会員の皆様方からの温かいご支援とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。現在の会員の価値感とのベクトルを合わせていく活動には少し疲れた部分もありましたかね…

役職に当り多少の金銭のお付き合いと時間に関しては覚悟をしましたが、しかし、そもそもライオンズクラブとは？

何かを得るための団体ではなく自分を差し出す団体。だと感じてきました。

ただ、やはり昨今若手会員も増え、仕事と家庭と趣味も含め非常に忙しい中ライオンズ活動に励まれる会員の為に変わる勇気と相手を認める多様性を

勉強させて頂いている様な気はします。何かを達成したなど、おこがましい事を言うつもりはありません。

ただ、来期に無事バトンを渡せた事に関して少し安心しております。

1年間お世話になった事に衷心からお礼申し上げると共に皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



3R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

原田 耕作

(真庭)

3R2Zのゾーンチェアパーソンを拝命して間もなく1年を迎えようとしています。この間、3R1Z各クラブの皆様方、2Z各クラブの会長、会員の皆様のご理解とご協力のおかげで、何とか大過なく役目を終えようとしています。

ガバナーのリーダーシップによる、ご指導とキャビネット役員の皆様には大変お世話になりました。

この間、役職を通して素晴らしい多くのライオンズメンバーと出会い、学ぶことが沢山ありました。この貴重な経験と成果を心の糧として、これからのライオンズ活動に生かしていきたいと思っております。

また、LCIF委員会に所属し、この1年間3R各クラブの皆様にはLCIFに対するご理解とご協力お願いしました。その間ご協力頂きました、各クラブ、クラブ会員すべての皆様に厚く御礼申し上げます。

退任にあたり、私を支えて頂きました、すべてのライオンズクラブメンバーに感謝申し上げます。



3R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

春名 章宏

(津山)

昨年7月に就任以来あっという間に一年が過ぎたように感じております。この年齢になって役をお引き受けするにあたり、当初は戸惑いもございましたが、キャビネット会議や各クラブ訪問などを重ねる中で、ライオンズクラブの皆様より温かいご理解とご協力をいただき、無事に務めを果たすことができました。心より厚く御礼申し上げます。

また、この一年を通じ、各クラブの皆様のそれぞれの持ち味を生かした奉仕活動に触れさせていただく中で、多くの学びと感銘を受けました。その一方で、ゾーン内での各クラブにおかれましては、会員数の減少や高齢化などに伴い、運営が非常に困難になってきており、今後の大きな課題であると感じております。

在任中は、ゾーン内の皆様には非力な私を温かくお支えいただきましたことに心より感謝申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました。



4R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

塚本 昇

(児島鷺羽)

この一年間、4R-1Zゾーン・チェアパーソンとして重責をお預かりし、奉仕の歩みを進める機会を賜りましたこと、謹んで深く感謝申し上げます。周年記念式典や例会訪問では、クラブの歴史と先達の奉仕の精神に触れ、胸を打たれる場面が幾度もございました。各クラブの会員の皆さまが地域の課題に真摯に向き合い、未来のために尽力される姿に触れられたことは、私にとって大きな感動であり、かけがえのない経験でございます。本年度はミッション1.5による会員拡大に加え、LCIFへの理解と協力が進み、さらにゾーンの連携も深まる実り多い一年となりました。任期を終えるにあたり、皆さまから賜りました温かいお心遣いに心より御礼申し上げます。今後とも皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念し、退任のごあいさつとさせていただきます。



4R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

田野 郁夫

(倉敷西)

若葉を渡る風が爽やかな季節となりました。

ZCを拝命して以来、早いもので一年が過ぎようとしております。振り返れば、その重責に緊張しながらも、ライオンズクラブの奉仕の真髄に触れ、多くの感動をいただいた一年でありました。

今期は、榎本ガバナーの掲げられた「Beside You すべての人に寄り添って」を胸に、2ゾーン4クラブの活性化を目標として取り組んでまいりました。各クラブの皆様の熱意ある活動に、私自身も多くを学ばせていただきました。

結びに、榎本ガバナーをはじめキャビネット役員の皆様、各地区委員の皆様、そして2ゾーン会員の皆様に深く感謝申し上げます。

336-B地区のさらなる発展を祈念し、退任のご挨拶とさせていただきます。



5R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

平田 一希

(倉敷中央)

5R1Zゾーン・チェアパーソンを退任するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。若輩の身で大役を拝命し、不安をかかえながらスタートしたことを昨日のように思い出します。「クラブ間交流の促進」をテーマに1年間活動してまいりました。ビアガーデンの開催、各クラブのアクトへの応援、5R合同アクティビティ『第39回瀬戸内ツーデーマーチ』での甘酒接待の実施、タケノコすき焼きパーティなど、他にも多くの機会を通じてクラブ間の交流を深めることができました。これもひとえに皆様からの温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。私自身、所属クラブを越えたつながりを得られたことは大きな収穫でした。私が勇気をもって踏み出せば、こんなにもたくさんの方が助けてくれるのだと知りました。本年度生まれた交流が、次期、そして未来へとつながっていくことを願っております。1年間、誠にありがとうございました。



6R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

木田 秀夫

(井原)

このたび、336-B地区6リジョン1ゾーンゾーンチェアパーソンの任期を終えるにあたり、ごあいさつ申し上げます。

この一年、ゾーン内各クラブの皆様が地域に根ざした奉仕活動に真摯に取り組まれる姿に接し、多くの学びと感動をいただきました。クラブ訪問や各種会合を通じて、会員の皆様の熱意と結束の強さを実感した一年でもありました。任期を務めることができましたのは、各クラブ会長・幹事・会員の皆様、そして地区役員の皆様の温かいご支援の賜物です。心より感謝申し上げます。また、この役目を通して、クラブ相互の連携と情報共有の大切さをあらためて感じました。各クラブが力を合わせることで、1ゾーンの活動はさらに充実し、地域への奉仕もより大きな力になるものと確信しております。今後は一会員として、「We Serve」の精神のもと、微力ながらライオンズクラブの発展と地域社会への貢献に努めてまいります。

結びに、336-B地区6リジョン1ゾーン各クラブのますますのご発展と、会員皆様のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。退任のごあいさつといたします。



6R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

平松 英之

(高梁)

6R各クラブの会長をはじめ会員の皆様には、1年間ご協力・ご支援をいただき誠にありがとうございました。初体験のZCであり、十分な仕事は出来ていないと思いますが、まじめに取り組み、一年間乗り切れたと思います。

特に2Zの皆様とは例会訪問等によりお一人お一人との距離を縮めることができた一年だと思います。この経験を今後のライオン活動に活かしたいと思います。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



7R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

影山 嗣泰

(鳥取いなば)

昨年7月に7R-1Z・ZCに就任しまして1年が経過しようとしています。この間、榎本地区ガバナーをはじめ多くの役員・委員の皆様のご協力を頂きながら、役割を終えることができました。これまで、所属クラブの中での限られた視野で活動をしてきましたが、この1年は地区での取り組むべきこと、運営についても多くを学びました。そして、7R-1Zの各クラブの皆様にはご理解と多大なご協力をいただきました。

活動としては、任された7R-1Zにつきまして、クラブの垣根を越えてお互いのつながりが広がり深まることを第一の課題とし、どうするべきか半年間いろいろと考えた結果、①ラジオ番組生出演、②親睦ビアガーデン、③稲刈り&お米寄贈、④ボーイスカウトと海岸清掃、⑤献血活動、⑥LCIFへの取り組み、⑦チャリティボーリング&ゴルフ大会など数々の活動を各クラブの皆様と精力的に実施できたことは、大変有難く充実したものとなりました。これは、「すべての人によりそって」というガバナーズローガンを自身なりに解釈し展開してきたものです。

年次大会では、「国際会長賞」という想像することも無い国際アワードをいただきました。助けていただいた皆様を代表して頂いたものと思っています。

お陰様で、人との繋がりも広がり深まり、充実した1年とZCを努めることが出来ました。心から感謝申し上げます。

これからもライオンズの会員として、誇りをもって皆様と歩んでいきたいと考えております。何卒、宜しく願いいたします。ありがとうございました。



8R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

永見 仁

(米子錦)

ゾーンチェアパーソン(ZC)を拝命して1年
榎本ガバナーより8R-1Z-ZCを務めていただきたいと言われたのが昨日のように思い出されます。

前期から8Rは1Z・2Zが1つになりゾーン内8クラブとなりました。

ZCを務めさせていただきZC訪問例会には8クラブの例会へ参加させていただき私自身とても良い経験となりましたこと感謝しております。

今後の336-B地区8R-1Zが一丸となり何かひとつ8クラブでアクティビティを行っていったらと思っております。

「We Serve」(われわれは奉仕する)この一年皆様に支えていただきありがとうございました。

感謝!!



7R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

倉光 公治

(倉吉グレート)

7R 2Z ZC・倉光公治です。

今期、ZCに任命され、早いもので残すところあと1か月となりました。

「私にこんな大役ができるのかな…」と、不安ばかりの日々でしたが、7R 2Zの3クラブ(倉吉LC・倉吉打吹LC・倉吉グレートLC)の3役・事務局の皆様をはじめ、多くの会員の皆様に支えていただき、楽しく、そして活動しやすい環境の中でZCの役割を務めることができました。

また、336-B地区ガバナー 榎本 明様には、一年間を通して温かいご指導とお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。

本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

ZCの役割は、キャビネットからの伝達やアクティビティ(奉仕活動)の推進だけではなく、各クラブの融和・つながりを大切にし、コミュニケーションを深めていくことが一番大切なのだと、この一年で強く感じました。

今期、7R 2Zを盛り上げていただき、本当にありがとうございました。

次期のZCには、今期の良いところを引き継いでいただき、さらに素晴らしい活動へとつなげていただけることを期待しております。

一年間、本当にありがとうございました。



336-B District



ACTIVITY REPORT

1R-1Z 岡山みらいライオンズクラブ

岡山みらいライオンズクラブ杯 第37回G地区児童健全育成球技大会

2025年12月21日(日)

場所/福浜小学校 体育館



岡山市子供会G地区(福浜小、平福小、福島小)ポートボールの大会を開催いたしました。

参加チームは5チームと少なくなっていますが、冬の寒さを吹き飛ばすほどの子供たちの熱気に包まれ、どの試合も白熱した戦いが繰り返されました。

優勝は千鳥ポートボール子供会(福島小)が見事2連覇を達成しました。

6年生にとって最後の大会でしたので、思い出に残る大会となったと思います。

サンタクロースがやってくる

2025年12月21日(日)・26日(金)

場所/南輝ドッジボールクラブ(岡山市)・なんきっこひろば(南輝小)・NPO法人タップ(岡山市)・社会福祉法人さんぼるて(倉敷市)・社会福祉法人めやすばこ(倉敷市)



2025年12月21日、26日で『サンタクロースがやってくる』ACTを4か所に訪問しました。各訪問先でメンバーがサンタクロースに扮して子供達にクリスマスプレゼントを届けました。突然のサンタの登場に驚きながらも、満面の笑みで喜ぶ子供たちの姿が印象的でした。また訪問先では子ども達のお礼や心温まるメッセージを頂き、私たちにとっても心温まるひとときになりました。

この事業を通じて、地域で支えあい、笑顔や思いやりを分かち合うことの大切さを改めて実感しました。未来を担う子供たちが元気に明るく健やかに成長していくことを願い、今後も継続して活動していきたいと思っております。

献血啓発活動

2026年1月17日(土)

場所/DCMダイキ岡山店



1月17日9時~16:30分まで、日赤岡山と合同で献血啓発活動を献血バス2台にて実施する。

当会は昨年年9月にも献血啓発活動を実施しております。

南輝ドッジボールクラブの児童や保護者らにも協力していただき、献血受付102名、400ml献血93名、不採血9名でした。

当会より採血協力者には粗品(ティッシュ、洗剤、ラップ)を進呈し、不採血の人にもティッシュを進呈しています。

岡山みらいライオンズ発足以来毎年続けており、通算の採血者は2850名になりました。

当会では今後も、献血啓発活動を継続してまいります。

岡山みらいライオンズクラブ杯 第37回G地区児童健全育成球技大会

2026年1月18日(日)

場所/福浜小学校 グランド



岡山市子供会G地区(福浜小、平福小、福島小)ソフトボールの大会を開催いたしました。

参加チームは8チームで午前中に予選リー

グ、午後から上位4チームによる決勝トーナメントを実施しました。

どの試合も白熱した展開となり、子供たちは最後まで全力でプレーしました。

優勝は福島ソフトボール(福島小)。選手たちの努力とチームワークが実を結ぶ素晴らしい大会となりました。

6年生のさらなる活躍に期待して、この中からプロ野球選手・日本代表が出てくれることを願っています。

岡山みらいライオンズクラブ チャリティボウリング大会

2026年2月11日(水)

場所/ネグザスボウル



2026年2月11日(水・祝)10時から、岡山みらいライオンズクラブ主催のチャリティボウリング大会を開催しました。大会は、発達障がいへの差別や偏見をなくし、理解を広める活動を行っている「にじいろサポート」が取り組む、災害避難サポートブックの作成費用への協力と、活動の周知を目的に行いました。

当日は、こどもから高齢の方まで約90名の方が参加してくださいました。初めてボウリングをするお子さんや、何十年ぶりにプレーする方など様々でしたが、成績に関わらず楽しく交流し、大変に盛り上がった大会となりました。

表彰式では、「にじいろサポート」の代表の方に、日頃の取り組みをお話いただいたことで、多くの参加者から有志のご寄付も頂き、有意義なボウリング大会になりました。

献血啓発活動

2026年5月30日(土)

場所/DCMダイキ岡山店



5月30日9時~16:30分まで、日赤岡山と合同で今年3回目の献血啓発活動を献血バス2台にて実施しました。

南輝ドッジボールチームの児童や保護者らにも協力していただき、献血受付92名、

400ml献血81名、不採血11名でした。

採血協力者には粗品(ティッシュ、洗剤、ラップ)を進呈し、不採血の人にもティッシュを進呈しました。

来期10周年を迎える我がクラブですが、結成から継続して今まで献血啓発活動を行ってまいりましたが、通算の採血者が2,931名となりました。

今後も、献血啓発活動を継続していきます。

1R-2Z 西大寺ライオンズクラブ

サケの交流事業 卵の引き渡し

2026年1月9日(金)

場所/岡山市立西大寺南小学校



今年も北海道からサケの卵が届きました。本事業は北海道の千歳川で産まれたサケの卵を岡山市東区の幼稚園児と小学生が孵化させ、飼育した稚魚を再び千歳川に放流するものです。千歳中央LCとの共同事業であり、今回で30回目となりました。

「サケの使節団」として、LCメンバーと児童が千歳市と岡山市を毎年相互往来し交流しています。

サケの交流事業 千歳川に稚魚を放流

2026年3月25日(水)

場所/千歳水族館



西大寺で孵化したサケの稚魚を、西大寺の代表児童2人が千歳水族館横の千歳川に放流しました。コップに入っている体長3cmほどの稚魚は、川に放流されたあと元気に泳ぎ回っていました。オホーツク海から太平洋を旅して、約3年後に千歳川に戻ってくるそうです。多くの子どもに命の大切を実感してもらえよう、今後も本事業を継続していきたいと考えています。

2R-1Z 岡山西ライオンズクラブ

岡山西LC献血月間

2026年3月1日(日)～31日(火)

場所/岡山県赤十字血液センター

献血ルームうらら

” ももたろう



3月の献血月間ですが、今年もオープニングセレモニーにはアンバサダー契約を結んでいるトライフープ岡山様から2名、岡山リベッツ様から2名、そして日本ライオンズ主催の特別支援学校フットサル中四国大会にいつもご協力いただいている環太平洋大学・サッカー部様から18名と大変多くの方にご参加いただき盛大に開催することができました。セレモニー当日は、林会長から岡山県赤十字血液センターの池田所長へ「愛の献血100名分」が贈呈されました。多くのメディアの方にも取材に来ていただき、多くの方々へ献血月間のPRができました。しかし、3月は就職や転勤、進学、卒業など新たな生活への準備が進む節目の季節です。学校や企業での献血機会が減少しやすい時期でもありましたが、地元プロスポーツチームと地元大学生、そしてクラブメンバーやご家族、ご友人など多くの方々にお声掛けいただいたおかげで今年は142名のご協力をいただきました。お忙しい中、皆様お一人おひとりの温かいご理解ご協力が心より感謝申し上げます。

第45回岡山西LC旗少年ソフトボール大会

2026年4月5日(日)

場所/宗蓮寺グラウンド



4月に開催しました「第45回岡山西ライオンズ旗少年ソフトボール大会」は、5チームの参加のもと、無事開催することができました。

当日は男の子も女の子も関係なく、子供たちが一生懸命に白球を追いかけ、仲間と声を掛け合いながら全力でプレーする姿に、たくさんの感動をいただきました。

試合の中では、最後まで諦めない気持ちや、仲間を思いやる姿、礼儀正しい挨拶など、スポーツを通じて成長していく子供たちの姿を見ることができ、大変素晴らしい大会となりました。

優勝されました「蓮休時ソフトボールチーム」の皆さま、誠におめでとうございます。

また、準優勝「妙立寺ソフトボールチーム」、第3位「宗蓮寺ソフトボール」の皆さまも、素晴らしいプレーをありがとうございました。

そして、ご参加いただいた全5チームの選手の皆さま、監督・コーチの皆さま、保護者の皆さま、大会運営にご協力いただきました関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

岡山西ライオンズクラブは、これからも地域の子供たちの健全育成と、スポーツを通じた地域交流を応援してまいります。

3R-1Z 津山鶴山ライオンズクラブ

献血ACT

2026年2月15日(水)

場所/津山市内スーパー ウェストランド



今年度2回目の献血ACTをウェストランド店前で実施し、プラカードを手に買い物客らに献血の提供を呼びかけた。

この日は71名を受付け、うち60名から400ml献血の献血提供をいただいた。献血提供者には感謝の気持ちを込めてタオルを進呈した。

さつま芋の苗植え

2026年5月29日(金)

場所/こんどう農園



例年秋に市内保育園児を招待して実施する芋掘り会の準備として、会員所有のこんどう農園にてさつま芋の苗植えを行いました。

当日は気持ちの良い天気の下、会員9名と家族が集まり、秋の豊作を願いながら爽やかな汗を流しました。



3R-1Z 津山さくらライオンズクラブ

献血活動

2026年1月18日(日)

場所/イオンモール津山インター



クラブ結成以来継続アクティビティとして
いる献血活動を、イオンモール津山インター
で行いました。

県赤十字血液センターの協力を得て、
1/18当日は当クラブ員9名が参加し、プラカ
ードを掲げて「尊い命を救うため、ご協力をお
願いします」と買物客に広く呼び掛け、受
付者にはお礼として卵1ケースをプレゼント
しました。

この日の献血受付者は82名、400ml献
血者は73名と、大変多くの皆さんのご理
解・ご協力に感謝する一日となりました。

当クラブは年2回実施しています。次回は
6/14に実施する予定です。

作楽神社清掃活動

2026年3月29日(日)

場所/作楽神社



後期アクティビティは、会長スローガン
「地域のための ウィサーブ」に基づき、作
楽神社の清掃奉仕を行いました。

当日はクラブ員8名が参加し、そろいの法
被を着て草刈機で雑草を刈り、ほうきや熊
手で落ち葉などを集め、駐車場や参道・本
殿の周りをきれいに整え、当クラブが寄贈し
たテーブルの洗浄もしました。

我がクラブの名称『さくら』にちなみ、作
楽神社の美化・環境保全・環境整備に長
年取組んでおり、清掃は4月第2日曜に同神
社で開かれる「院庄たかのり祭り」を前のこ
の時期に毎年実施しています。

3R-1Z 津山衆楽ライオンズクラブ

ヘッドネーション感謝状贈呈

2026年2月17日(火)

場所/津山鶴山ホテル



我がクラブでは、2021年から活動を開始
し、今回で合計12回のヘッドネーション
を行っています。

この度、小学5年生の男子 英^{はなみさ} 来^{らい}葵^き君
が協力してくれたことを感謝し、例会に親
子を招待し感謝状を贈呈しました。

地域で開催する子ども歌舞伎に出演する
ことが決まり、髪を伸ばし始め、小児がん
など闘病中の人や頭髪に悩みを持つ人たちが
使う医療用ウィッグの材料として活用できる
ことを母親から教わり役立ててもらおうと決
心。約2年間伸ばし続け今回のヘッドネー
ションへの協力。この温かく優しい思いに感
謝し、これからも若い方や子供さんの協力を
得て活動を続けていきたいと思います。

第30回愛の四献(献血・献眼・献腎・骨髄提供) 推進キャンペーン開催

2026年2月22日(日)

場所/イオンモール津山



岡山県赤十字血液センター、津山市こども
保健部健康増進課、岡山県アイバンク・
臓器バンク、岡山骨髄バンクを支援する会、
イオンモール津山の協力を得て、第30回愛
の四献推進キャンペーンを河辺のイオンモ
ール津山で開催しました。買い物客にプラ
カードやのぼり旗を掲げてPR、献血・岡山
県アイバンク・臓器バンク・骨髄バンク登録
の啓発リーフレットを配り、93名を受付け、
400ml採血者79名の献血のご協力をいた
だきました。また、日本骨髄バンク登録・採血
者も11名という成果を上げることができま
した。受付していただいた方には、感謝の気
持ちを込めて卵1パックを贈呈しました。

冬場はインフルエンザ等の影響により献
血協力者が減少傾向にありますが、多くの
善意が集まりましたことに感謝しつつ、今後
もこの普及啓発活動継続の必要性を実感
いたしました。

作陽保育園児とサツマイモの苗植え交流会

2026年5月13日(水)

場所/津山衆楽農園



作陽保育園児とのサツマイモの苗植えを
鏡野町寺元のクラブ農園で行い、会員と園
児らは自然に親しみながら交流した。

この事業は今年で19回目となり、子育て
支援事業の一環とし、14アールの畑に、年
長児15名と同園保育士7名、クラブ会員11
名が紅はるかの苗460本を植え付けた。

会員が手本を見せながらやり方を説明す
ると、園児たちは楽しそうに次々と苗を挿し
植え込みました。

作業が終わると、ペットボトルに水を入れ
て丁寧にみずやりをし、全員で「どんだん
大きくな～れ」と声をそろえて畑に呼びかけ、
「疲れたけど楽しくできました。難しくな
くできました。」と園児たちは笑顔でした。

10月下旬には園児を招待して収穫体験を
実施する予定です。

3R-2Z 湯原ライオンズクラブ

地域内カーブミラー清掃奉仕

2026年5月25日(月)

場所/湯原エリア



5月25日9:00から約3時間、地域内カー
ブミラー清掃を実施しました。

当クラブでは交通事故防止の一環とし
て、年に一度行う継続事業で今年31年目
になります。

今年は3班に分かれ、軽トラックに農業用
水タンクと高圧洗浄機を積み込み、1枚1枚洗
剤をかけてミラーを磨いていきました。当地
区は山間部も多く、カーブ毎にミラーがある
エリアもあり、155基187枚がきれいになり
ました。

3R-2Z 落合ライオンズクラブ

落合大橋の清掃

2026年5月17日(日)

場所/落合大橋



早朝より落合大橋の清掃を行いました。歩道と車道間の泥を高圧洗浄機できれいにし、たくさん生えていた草を除去しました。天候にも恵まれ、日差しも強い日でしたが約2時間、気持ちのいい汗を流しました。

4R-2Z 玉島ライオンズクラブ

玉島ライオンズクラブ認証70周年記念事業 青少年健全育成事業 中学校ソフトテニス教室

2025年10月4日(土) 男子 午前9時～12時
女子 午後1時～4時

場所／玉島市民交流センター会議室1室
テニスコート2面



昭和57年に青少年の健全育成を目的に始まった玉島ライオンズクラブ主催の玉島・船穂地区中学校ソフトテニス大会は、昨年、第43回の開催を迎え、中学生の参加選手数も増加傾向にあります。この歴史ある大会を継続していく中で、中学生選手の更なる技術の向上や大会の活性化を願い、玉島ライオンズクラブ認証70周年記念事業として開催しました。

指導者 (K'Sグループ実業団所属)

【監督】上松 明裕

【コーチ】田中 正彦

【選手】山口 真純、中島 玲欧、越智 歩輝、館 連陽、高橋 光太

【特別指導者】西 康宏

参加選手数 玉島・船穂地区中学生 男子15人 女子25人

玉島ライオンズクラブ認証70周年記念事業 記念コンサート

2025年10月13日(日)

場所／玉島文化センター



開場 13:30 開演 14:00

演目 Program

スメタナ

連作交響詩「わが祖国」第2番 モルダウ
メンデルスゾーン

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64

ドヴォルザーク

交響曲第9番 ホ短調「新世界より」Op.95

アンコール 篤姫(メインテーマ)

秋晴れの中、倉敷管弦楽団、ソリストに玉島小学校出身の若干14歳の渡邊晴乃さんをお迎えして記念コンサートを開催しました。指揮者はL菊池 東、約70名の倉敷管弦楽団の皆様と堂々とした素晴らしい演奏を披露して下さいました。

当日は子どもたちにより身近にクラシックを感じ、楽しんでもらいたいという思いから、玉島地区の小学生を先着200名無料招待しました。

満席に近い約850名もの皆様にご来場いただき楽しんでいただきました。

認証70周年記念式典

2026年3月21日(土)

場所／倉敷国際ホテル



玉島ライオンズクラブは、地域文化の振興や青少年の健全育成など、地域社会に根ざした奉仕活動を続けてまいりました。

このたび認証70周年という大きな節目を迎え、記念式典ならびに記念事業を開催いたしました。準備段階から当日の運営に至るまで、多くの皆様のご支援とご協力を賜り、盛会のうちに無事終えることができました。

特に、記念実行委員会の運営においては、副委員長として菊池様、別所様、浅沼様に多大なるご尽力をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。また、会員の皆様をはじめ、関係各位のご協力に対し、心より御礼申し上げます。

認証70周年記念事業の成功を新たな出発点として、玉島ライオンズクラブが今後も地域に根ざした奉仕活動を継続し、さらなる発展を遂げてまいりますことを願っております。

結びに、本事業にご協力いただきましたすべての皆様に改めて感謝申し上げます。

4R-2Z 倉敷西ライオンズクラブ

愛の献血キャンペーン

2026年2月23日(月)

場所／玉島ショッピングセンター トップス



今年度第2回目の献血キャンペーンを、2026年2月23日(月・祝)に玉島ショッピングセンタートップスにて開催しました。

例年冬の献血キャンペーンは厳しい寒さの中実施していますが、今年は穏やかな日和に恵まれて終日途切れることなく献血者が訪れ、受付者数こそ昨年夏を若干下回る154名でしたが、献血者数と献血量は134名、53.6Lという昨年夏の実績と全く同じ優れた成果を収めることが出来ました。

お忙しい中ご協力頂いた献血者の皆様、メンバーの皆様へ深く感謝申し上げます。

これで45年間の累計開催回数は90回、累計献血者数18,083人、累計献血量5,778.0Lとなりました。

また、我がクラブの長年に渡る献血運動の推進に対して、日本赤十字社より「日本赤十字社献血事業本部長賞(通称:献血推進特別賞)」が授与されました。

第47回倉敷西ライオンズクラブ少年剣道大会

2026年3月15日(日)

場所／玉島市民交流センター 体育棟



47年前にチャーターナイト記念事業として開催して以来、毎年我がクラブの歴史とともに歩んできた倉敷西ライオンズクラブ少年剣道大会が、今年度も3月15日(日)9時より玉島市民交流センター体育棟にて開催されました。

この日もまだ朝の寒さは厳しいものでしたが、就学前のちびっ子から中学生までの少年・少女剣士達116名が、日頃の練習の成果を十分に発揮して勝負に挑んでいました。剣道連盟の方々をはじめ選手や保護者の皆様も挨拶・礼儀等素晴らしく、さすが礼に始まり礼に終わるスポーツだと感心させられました。

また来年もより良い大会が開催できればと思っています。

また、お昼休憩の時間を使って第1112回例会が開催され、出口次期会長以下の48代クラブ役員案が原案通り承認され、またサムライ支部に新しく入会された中村徳秀さんの紹介がありました。



第35回倉敷西ライオンズクラブ杯少年サッカー大会

2026年4月18日(土)～19日(日)

場所/玉島の森多目的広場 中電玉島発電所グラウンド



2026年4月18日(土)、19日(日)に、倉敷西ライオンズクラブ杯少年サッカー大会を開催しました。この大会は1991年6月(12代)から毎年開催している小学生対象のサッカー大会ですが、今年度で第35回を数えることとなりました。

コロナ禍以来規模を縮小して開催してきましたが、今年度は県内23チーム、県外1チーム(平田FC(出雲))と往年に匹敵する24ものチームが参加し、玉島の森多目的広場と中電玉島発電所グラウンドに分かれて2日間に渡って熱戦を繰り広げました。

この大会は、1日目の予選リーグで下位に終わったチームも、2日目に下位チームでトーナメントを組んで戦うというユニークな方式をとっており、出来るだけ多くのチームに賞を獲得するチャンスを与えるという方針で運営されていますが、今年度は以下のチームが見事入賞しました。おめでとうございます!!

<上位グループ>

- 優勝:瀬戸SC(岡山市)
- 準優勝:高梁FC(高梁市)
- 第3位:平田FC(出雲市)
- 敢闘賞:玉野築港FC(玉野市)

<下位グループ>

- 優勝:旭丘SC(倉敷市)
- 準優勝:レイSC(岡山市)
- 第3位:AC久世天川(真庭市)
- 敢闘賞:玉島FC(倉敷市)

5R-1Z 倉敷ライオンズクラブ

薬物乱用防止教室

2026年5月11日(月)

場所/くらしき作陽大学・作陽短期大学



くらしき作陽大学・作陽短期大学におい

て約320名を対象に薬物乱用防止教室を開催しました。大学生対象ということで、クイズ形式にして、回答をメモ書きしてもらいながら教室を進めました。

「やめようと思えばやめられる?」「薬物乱用をしないためにはどうしたらいいの?」などの質問をしました。学生たちは熱心にメモをとりながら聞いてくれました。アンケートでは、「大学生になり、より身近に危険があるかもしれないと怖さを実感した」「薬物は悲劇しか生まない」という言葉が響いた、といった感想が目立ちました。

また、「愛する自分を大切に、という合言葉を心に秘め、誘われても必ず断って自分を守りたい」など、今後の生活において強い決意を語る学生が多く、深く心に届く教室となりました。

6R-1Z 井原ライオンズクラブ

薬物乱用防止教室

2026年2月5日(木)

場所/井原中学校



2月5日(木)井原中学校にて2年生を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。

近年、大麻などの危険ドラッグが若者を中心に広がっていると言われていいます。そのため、若いうちから薬物に関する正しい知識やその危険性・怖さを知ってもらうことを目的として開催しました。

今回、講師を務めたのは妹尾講師。プロジェクターを用いて話す妹尾講師の話を生徒たちは真剣に聞いていました。

今後も、子どもたちが安全で健やかに成長できるよう、薬物乱用防止の啓発活動に取り組んでいきます。

ライオンズ賞作文表彰式

2026年2月20日(金)

場所/地場産業振興センター5階大会議室



2月第2例会では第48回ライオンズ賞作文の表彰式を行いました。

本年は小・中学校から50点の作品が寄せられ、2025年11月11日に審査会を開催し、50作品の中から最優秀賞3点、優秀賞5点、佳作賞14点の合計22点を選ばせていただきました。

当日は最優秀賞、優秀賞の8名の児童・生徒の皆さんに出席していただき、最優秀賞の3名の方より作文の朗読をしていただきました。どの作品も日々の暮らしの中で起きた出来事などを子どもたちの素直な心の感動や成長を言葉でのびのび表現されており、私たちの心に響いてくるような本当に素晴らしい作品ばかりでした。改めて入賞者の皆様おめでとうございます。

そしてたくさんの素晴らしい作品を寄せてくださった皆様に感謝の気持ちを込めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

小田川クリーン作戦

2026年3月7日(土)

場所/舞鶴公園



令和8年3月7日、井原ライオンズクラブは、キャビネット統一事業「一斉清掃活動」の一環として、『小さな親切運動』岡山県井原支部が実施している「小田川クリーン作戦」に参加しました。本活動は、地域を流れる小田川周辺の環境美化を目的として毎年実施されているもので、地域の皆さまとともに清掃活動を行いました。井原堤では桜の開花を間近に控え、春の訪れを前にした環境整備としても大変意義のある取り組みとなりました。

また、本活動はSDGsの目標14「海の豊かさを守ろう」にもつながるものであり、河川環境を守ることが海の環境保全へとつながる事を改めて考える機会となりました。

井原ライオンズクラブでは、今後も地域社会への奉仕活動を通じて、住みよいまちづくりと環境保全に取り組んでまいります。

6R-1Z 金光ライオンズクラブ

活動がヤフーニュースに掲載されました

2026年3月18日(水)

場所/金光ライオンズ事務所

金光ライオンズクラブの取り組みがヤフーニュースに掲載されました。

浅口市金光町の金光ライオンズクラブは、若い世代も参加しやすい新たな組織形態として「アクティビティチーム(支部)」の設立を検討しています。1917年創設のライオンズクラブ国際協会に属し、65年にわた

り献血活動や小児がん支援、サッカー大会の開催、地域食堂への米の寄付など地域貢献を継続してきました。同クラブは18歳以上なら誰でも参加可能で、交流の場としての役割も果たしているが、高齢化が課題となっています。新たな仕組みにより、負担を抑えつつ多様な人が気軽に奉仕活動へ参加できる環境を整え、地域とのつながりの輪を広げることを目指しています。

<https://x.gd/aThRO2>

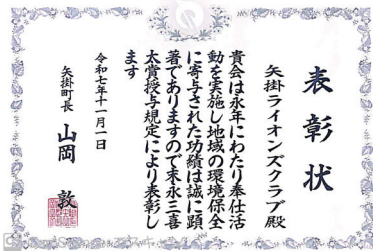


6R-1Z 矢掛ライオンズクラブ

協働のまちづくり表彰式にて受賞

2025年11月1日(日)

場所/やかげ文化センターホール



令和7年度「協働のまちづくり表彰式」において、矢掛ライオンズクラブが地域への奉仕活動に対し表彰を受けました。

長年にわたり継続してきた各種奉仕活動が評価され、会員一同、大きな励みとなる機会となりました。

これもひとえに地域の皆さまのご理解とご協力のおかげです。

今後も「We Serve」の精神のもと、地域に寄り添った活動を続けてまいります。

7R・8R合同

イエローステッキ贈呈について

2026年4月23日(日)

場所/鳥取県警本部



7R-1Z・ZC 影山 嗣泰

4月23日、鳥取県警本部様へ「イエローステッキ200本」を贈呈しました。これは、336-B地区の青少年健全育成事業の1つで、子どもたちの登下校時などにおいて横断歩道での安全誘導での活用を目的に、各学校の地元ボランティアの皆様を活用していただくものです。これまで使用されていた「黄色い旗」から長さ120センチ、イエローステッキの「イエローステッキ」は、横断歩道の車両誘導においては、目立ちやすく効果があると期待されており、岡山県では数年前から進められていました。この度鳥取県へも展開することとなり、贈呈当日は、榎本地区ガバナーをはじめ、大谷元地区ガバナー・LCIFコーディネーター、河原GSTコーディネーター、2Z倉光ZC、8R永見ZC、そして、1Zの各クラブ会長、代表者と子ども見守りボランティアの方々大勢での贈呈式となりました。

最近のニュースでも、横断歩道で子どもが巻き込まれる悲惨な事故も後を絶ちません。少しでも事故が無くなるようお願いしているこの事業も、ライオンズクラブとしての社会から求められる有意義な事業の1つと考えています。

これからも、このような事業が更に進み発展し、安全で住みよい街づくりに貢献していきたいと思っております。

7R-1Z 鳥取いなばライオンズクラブ

鳥取ダンスフェスタ^{いなば}178開催

2026年1月25日(日)

場所/とりぎん文化会館



事業当日の朝5時、家の窓を開けると、昨晩からの雪が50～60センチほど積もっていました。急いで会場であるとりぎん文化会館の駐車場へ向かい、除雪作業が進んでいることを確認したうえで、ダンス協会と協議を行い、予定通りイベントを開催することを決定いたしました。出演者の皆様には、「出演はあくまでも任意といたします。天候を理由に欠席される団体・個人の方がおられましたら、どうぞ遠慮なく申し出ください」とご連絡し、大雪警報の影響により2チームが欠場されましたが、最終的に26チーム・260名の皆様にご参加いただきました。外は厳しい寒さでしたが、会場内はダンサ

ーの皆さんの熱気で満たされることを期待しながら、11時の開場に向けてメンバーとともに準備を進めました。当クラブ山口会長、鳥取市の深澤市長のご挨拶で幕を開けた会場は、積雪の影響でオープニング時は600名ほどの来場でしたが、時間とともに客席は増え、最終的には900名の皆様にお越しいただきました。コロナ禍では、多くの子どもたちの活動が制限されました。2023年5月の5類移行により、ようやくコロナ前の日常を取り戻すことができましたが、特に密を伴うダンスなどの活動人口は減少したままであるとの調査結果を鳥取ダンス協会より確認いたしました。そこで、子どもたちのダンス人口の回復と発展を目的に、児童・青少年奉仕委員会の事業として本イベントを実施いたしました。オリンピック種目にもなったダンスのイメージ向上、一生懸命取り組む子どもたちへの理解、そしてダンスに興味を持つ子どもたちの参画意識向上の一助となれば幸いです。

指導力育成セミナー開催 ～石破茂先生をお招きして～

2026年2月22日(日)

場所/鳥取ワシントンホテルプラザ



2026年2月22日、指導力育成セミナーを開催いたしました。当日は鳥取いなばLCから52名、さらに鳥取砂丘LCから5名、鳥取久松LCから2名、鳥取中央LCから1名と、他クラブからも多くの皆様にお越しいただき、総勢60名による盛況な会となりました。

例年の同セミナーでは、歴代会長に当時のクラブ運営への想いや経験談を語っていただく「世代間交流」を主軸としてきました。しかし今回は趣向を変え、日本のトップとして総理大臣を務められた石破先生を講師にお招きしました。国家を率いた経験に基づく「リーダー像」を伺うことで、メンバー個々の指導力育成に繋げるという新たな試みでした。

講演の中で石破先生は、これまでに接してこられた尊敬すべきリーダーたちの姿をお話しされました。多様なリーダー像がある中で共通していたのは、「自身の郷土に対する極めて強い想い」であったというお話が、非常に深く心に残っております。私自身も、生まれ育った地域の存続と発展に少しでも貢献したいと、決意を新たにす貴重な機会となりました。



街頭献血活動

2026年3月8日(日)

場所/イオン鳥取北店



令和8年3月8日(日)イオン鳥取北店にて、A 13:30~14:20、B 14:20~15:10、C 15:10~16:00の3つの時間帯に分かれて街頭献血活動を実施しました。今年度も全会員を対象とした事業で行い、当日は、山口会長をはじめ、29名の会員の皆様、ご家族のお子さんにも参加をしていただき、献血のご協力をお願いをしました。当日の店内は多くのお客で賑わっている中、受付者48名に対し献血者43名(うち会員9名)の皆様にご協力いただきました。当事業にご参加いただいた会員の皆様に心から感謝申し上げます。

受付 48名 献血者 43名(17200cc)

「鳥取いのちの電話」協力金贈呈

2026年3月19日(木)

場所/鳥取ワシントンホテルプラザ



3月19日(木)3月第二例会にて、「鳥取いのちの電話」理事長、下田光太郎様にご出席いただきました。近況の活動内容についてご説明をいただき、協力金の贈呈を致しました。現代社会においてメンタルケアの大切さ、いのちの電話の重要性を感じ、改めて命の尊さを実感できる良い機会となりました。

鳥取市まちなか交流広場「TORIKOI PARK」の開園式並びに芝生苗植付参加

2026年3月20日(金)

場所/鳥取市まちなか交流広場



令和8年3月20日、鳥取市まちなか交流広場「TORIKOI PARK」の開園式に参加いたしました。式典では関係者の挨拶やテープカットが行われ、多くの市民が来場されました。式典終了後には、来場者の皆様とともに広場の芝ポット苗の植え付けを実施し、緑あふれる空間づくりに参画いたしました。地域の皆様と協働してまちづくりに関わったことを大変意義深く感じております。今後も、地域社会の発展と活性化に貢献する活動を積極的に推進してまいります。

2026世界ダウン症の日 In 鳥取

2026年3月20日(金)

場所/さざんか会館



本イベントでは、ダウン症のある方々が日頃取り組んでいる活動をステージで発表し、会場全体が温かい雰囲気になりました。ライオンズクラブとしては、イベント運営全般に協力した。当クラブからは9名のメンバーが参加し、イベント運営のサポートを実施。ライオンズ活動の紹介・アピールを行い、地域福祉への取り組みを広く周知。主催者・出演者・来場者との交流を通じ、地域とのつながりを深めた。そして、世界ダウン症デーをきっかけに、ダウン症についての理解がより一層深まり、地域全体で支え合う大切さを再認識する機会となった。出演者の皆さんの明るい表情や力強い発表は、参加者に大きな感動と気づきを与えた。ライオンズクラブとしても、今後も継続して地域福祉活動に取り組み、誰もが安心して暮らせる社会づくりに貢献していきたい。

第13回 森林浴ウォーキング大会開催

2026年5月10日(日)

場所/とっとり出合いの森



5月10日に森林公園とっとり出合いの森にて、第13回森林浴ウォーキング大会を開催いたしました。当日は天気にも恵まれ、大晴天の中でのウォーキングとなりました。

参加人数も会員、家族、一般参加者を含め390名の大会となりました。開会式では、菖蒲幹事の開会宣言に始まり、山口会長の挨拶、NPO法人未来の岸田理事長さまにご挨拶をいただき、全日本ノルディックウォーク連盟のインストラクターの指示のもとストレッチ運動を行い、最後に上田第三副会長に諸連絡の説明をいただきました。そしていよいよ筒井司会の合図とともにウォーキングがスタート。トレッキングコースの方から初心者コースの方へと順番に、笑顔あふれ、楽しい会話とともに新緑の中へと一歩を踏み出していけました。1時間立つ頃には初心者コースの方々が帰ってこられ、参加賞を手にテイクアウト購入へ、汗をかいたあとの食事タイムを楽しんでおられました。屋台村各店舗も大盛況となりました。美味しいお弁当、スイーツを提供して下さったお店の皆様にも感謝いたします。今回もトレッキングコース受付時には、入山チェック、下山チェックも行い、ゴール地点にて皆様の無事を確認することもできました。また救急対応につきましても、数名体調を崩された方がおられました。救護対応を本年も池田さんの奥様にいただき、ケガ人を出すことなく終われたことがなによりです。この度の開催にあたり約一年前からご尽力いただいた事務局並びに委員会メンバーの皆様、前日、当日と準備、設営運営から片付けにご協力いただきました全ての会員の皆様、朝早くからありがとうございました。心より感謝申し上げます。

7R-1Z 鳥取久松ライオンズクラブ

認証55周年記念事業 麒麟のまち地域食堂応援プロジェクト 「がんばれ地域食堂!鳥取場所ダンボール相撲大会」

2026年4月19日(日)

場所/鳥取市中央人権福祉センター



4月19日(日)、鳥取久松ライオンズクラブ認証55周年記念事業として、麒麟のまち地域食堂応援プロジェクト「がんばれ地域食堂!鳥取場所ダンボール相撲大会」を開催しました。地域食堂と支援団体が一緒になって交流し、絆を深めることで、住みよいまち鳥取市をめざすことを目的とした事業です。

各地域食堂を代表して、高さ1.5メートルのダンボール力士を持ち寄って土俵入りを行い、支援団体の皆さんには行司と審判と

して参加いただきました。「はっきょ〜い、のこった!」の掛け声で取り組みが始まると、参加者が土俵まわりを叩いて力士を動かし、7チームによる熱戦が繰り広げられました。会場には寄席太鼓や相撲甚句が流れ、本場所さながらの雰囲気の中、白熱した勝負のたびに大きな歓声が上がりました。

表彰式では優勝チームのほか、全チームに特別賞と副賞を贈呈しました。

子どもたちが創意工夫して楽しみ、地域のつながりを深める温かい交流イベントとなりました。

最後に司会者が「またやろうぜ!」と呼びかけると、会場の全員が「イエーイ!」と応え、笑顔と拍手の中で閉会しました。

7R-1Z 鳥取砂丘ライオンズクラブ

街頭献血 (7R-1Z合同アクティビティ)

2026年3月22日(日)

場所/イオン鳥取北



鳥取砂丘ライオンズクラブの一つに街頭献血があります。毎年3月と10月頃の年2回、イオン鳥取北店で日本赤十字社鳥取県支部が行う「街頭献血お願い」の声かけのお手伝いを行っています。

今回は、献血前に鳥取赤十字血液センター森安様の、献血協力についての講習会を受け、「献血をやる意義」などを学びました。その中で特に印象に残った事は、血液の種類によって保存期間は違うそうですが、だいたい6ヶ月間程だということです。

私達が行っていた街頭献血が本当に意味のあるものだと思えてきただけで僕の中では進歩だと思っています。

今回の街頭献血は、目標の60人には届きませんでしたが、40人の方に献血をしていただく事ができました。本当にありがとうございました。

私達の活動が、少しでも実を結ぶよう、これからも活動を行って行き、困った人の笑顔が増えるよう願っています。

(春の) 鳥取砂丘一斉清掃

2026年4月12日(日)

場所/鳥取砂丘

4月12日(日)に実施された鳥取砂丘一斉清掃に参加しました。昨秋の一斉清掃は小雨が降る中で実施した記憶がありますが、今

回は天候に恵まれ快晴での実施となりました。道路沿いのゴミは前回に比べ比較的不い印象でした、これは継続してきた清掃活動の効果と思います。

今回、長女は中学校の部活動で参加できませんでしたが、残りの家族4人で参加しました。前半子供達は歩道内のゴミを探しながらの散歩を楽しみ、後半は松林の中をまるで探検のようにゴミ拾いを楽しんでいました。

また清掃中はクラブメンバーと会話したり親睦を深める事もでき、次回も参加したいと思います。皆様お疲れ様でした。

余談となりますが、翌朝のニュースで鳥取砂丘一斉清掃の映像が流れ多くの団体が参加しており、砂丘側は多くのゴミが回収されていて継続して清掃活動する必要性を再認識しました。



手をつなぐ育成会との野外レクリエーション

2026年4月18日(土)

場所/白兔グラウンドゴルフ場



鳥取市手をつなぐ育成会との野外レクリエーション(グラウンドゴルフ)を開催しました。我がクラブのメイン事業で当日は晴天に恵まれ楽しいプレイをして頂きました。昼食後にグラウンドゴルフの表彰で各賞の発表ごとに歓声上がり、豪華賞品を手にももらいました。その後のピングゲームも楽しく和気あいあいのなか行いました。参加の方に感想を聞きますと、とても楽しくプレーが出来ました。

来年も参加したいです。とお言葉を頂きました。

会員とのふれあいの心が伝わったと嬉しく思いました。来年も引き続き開催予定なので是非多くの方が参加してくれることを楽しみにしています。

エコキャップ収集運動

2026年5月20日(水)

場所/鳥取砂丘

山陰合同銀行が事務局となり「小さな親切」運動として、地域密着型のさまざまな活

動を展開しておられます。

そのひとつとして「エコキャップ収集運動」があり、会員のみならず、(有)アセスメントカンパニーの方々にもご協力いただき収集した使用済みペットボトルのキャップを2026年5月20日(水)山陰合同銀行 鳥取営業部にお届けしました。最終的にはリサイクル業者に売却し、その売却代金を寄付することで、ユニセフを通して世界の子どもたちにワクチンが届けられています。

今年度ペットボトルキャップの収集活動に貢献した団体として、我がクラブが2度目の表彰を受けました。(新聞掲載有り)



EM活性液活用事業・プール清掃

2026年5月26日(火)

場所/鳥取市立散岐小学校



2026年5月26日散岐小学校にて、EM活性液散布後のプール清掃に参加いたしました。梅雨前でもあり、かなり炎天下でした。プールサイドに立ってみたところ、かなりの汚れ具合でした。小学生・ライオンズメンバーでの作業開始、長い時間かかりそうと思いきや、高压洗浄機を当てれば面白いように汚れが流されプール底面の真っ白いラインが出ていく様は、まるで通販番組(社長すごーい)を見ているようでした。

それにもまして、小学生のデッキブラシ軍団、水に濡れても気になるそぶりを見せない元気な姿、笑い声に圧倒されましたこれから小学生の水泳授業が始まる予定と聞きました。このきれいになったプールで、思いっきり泳いで、15m・25m・50m・100m頑張ってくださいねもしかして、オリンピック選手にでもなっていたら、清掃のやりがいも!

EM活性液の効果も抜群だったように思います。次年度も、参加してプールがきれいになっていく様子、小学生の元気な声で癒されたいものです。

SDGs《ごみを拾って浜辺を活用》砂であそぼう! 体験会&(レモネードスタンド)募金

2026年5月30日(土)

場所/鳥取市賀露町 西浜海岸



5月30日に「砂であそぼう体験会」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、少し暑かったのですが、無事に終わることが出来ました。未来ビジョン委員会をはじめ皆様のご協力に感謝いたします。会員25名、一般参加者30名程度集まって頂きました。9時から海岸清掃を行い、その後開会式、そして砂であそぼうの体験会を行いました。

予定時間の11時までそれぞれのゲームを行い、中には何回もされる方も居られたようです。

私も大坪幹事とキックサンドゴルフをやりましたが、とても面白くて次回もしたいと思いました。小児がん支援のレモネードスタンドも今年から取り組み、皆さんに賛同して頂き支援の募金活動になりました。キッチンカーつばささんにも出店して頂き、焼きそばなどを皆さんがおいしく食べました。次回はちょっとした景品もあれば参加者が増えるかと思いました。そのあたりは次期の委員会で検討をお願いします。最後に毎回ですが、L光浪の社員さんのご協力とすなばスポーツさんのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

7R-2Z 倉吉打吹ライオンズクラブ

とんどまつり

2026年1月14日(休)
場所/賀茂神社



倉吉市葵町の賀茂神社で、年始めの風物詩「とんど祭り」が行われました。昨年4月に実施した「倉吉打吹流しびな」の絵馬を焼納し、一年の無病息災を願いました。

これは同神社が毎年1月14日に実施する恒例行事です。

当LCは約40年前から流しびなで使った絵馬を奉納しております。

子どもたちの願いが込められた絵馬を焼納します。

「健康で穏やかな一年になりますように!」

薬物乱用防止出前教室

2026年1月21日(休)
場所/北栄町立大栄中学校



1月21日、大栄中学校に薬物乱用防止出前教室に行ってきました。今回の出前教室には我がクラブから会長以下12名の参加がありました。

2年77名という大人数での教室でしたが、講師の話にみんなが真剣に聞いていました。薬物の種類や過去にあった薬物での事件の話、そしてオーバードーズの話。聞いたらどれも身近にある得る話です。とても参考になり良い時間でした。自分の子ども達にも伝えられる範囲で伝えたいと思います。

特に「オーバードーズ」は、若年者を中心に広がり、その原因として学校や職場での人間関係や家族関係など悩みを抱えている場合が多い事等説明されました。

45分間の授業時間でしたが、終了後に生徒からたくさんの質問があり、一問ずつ回答をしていただきました。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

玉川清掃

2026年3月26日(休)
場所/白壁土蔵群 玉川



3月第2例会後に白壁土蔵群を流れる玉川の清掃活動に取り組みました。

翌週に開催する「倉吉打吹流しびな」に備えて、川の中に茂っている藻や雑草ごみなどをきれいに除きました。

子ども達に流しびなを楽しんでもらえ、鳥取県立美術館の開館で訪れた観光客にも、ごみのない玉川を見てもらえたらと思います。

その後は、各会員持ち帰り、水やり等をし、来年初には、立派な椎茸が収穫出来る事を楽しみにしたいと思います。

倉吉打吹流しびな

2026年4月5日(休)

場所/市内を流れる玉川(研屋児童遊園地前)



4月5日(日)第40回記念「倉吉打吹流しびな」が開催されました。

この倉吉打吹流しびなは、倉吉打吹LCの継続事業として70回を迎えました。前日の準備が雨と大風の悪天候の中進めました。当日は昨日の天気は嘘の様な快晴となり、心弾ませながら会場へ向かいました。

この流しびなは、親たちが子どもを災厄や禍から守りたいとする素朴ながら今も生きづいていく古い伝統行事です。この行事を通じて玉川と市民の絆をいっそう強く結び、玉川の浄化と清流の蘇生を願うものであります。

今年は、神事の復活、流し場の拡大、ビッグ絵馬かざり、琴の演奏、親子二世代表彰、くらすけくん登場、雛人形展示、最後に餅まきと無事に終わりました。親子二世代表彰は4組もあり歴史を再確認しました。

そして、たくさんの可愛い園児たちが自分たちが作ったお雛さまをつけた絵馬を次々川に流して行きました。絵馬は川下で回収し、賀茂神社に奉納し、翌年のとんど祭りで焼納します。

地域の倉吉春まつりの神事として今後も「倉吉打吹流しびな」が盛大に行われることを祈っています。



新会員紹介 *New Member Introduction*

① クラブ名 ② 氏名 ③ 入会年月 ④ スポンサー名



- ① 岡山みらい
- ② 榊原 歩実
- ③ 2025年12月
- ④ 原田 秀則



- ① 岡山みらい
- ② 植田 英揮
- ③ 2026年1月
- ④ 原田 浩二



- ① 西大寺
- ② 小林 周伸
- ③ 2026年2月
- ④ 坪井 綾広



- ① 西大寺
- ② 國本 秀範
- ③ 2026年2月
- ④ 中村 千晃



- ① 西大寺
- ② 是友 修二
- ③ 2026年5月
- ④ 中村 千晃



- ① 西大寺
- ② 小山 恵子
- ③ 2026年5月
- ④ 中村 千晃



- ① 西大寺
- ② 小林 佐江子
- ③ 2026年6月
- ④ 近藤 友一



- ① 邑久
- ② 岡田 博明
- ③ 2026年4月
- ④ 武久 修



- ① 岡山西
- ② 坂口 広治
- ③ 2026年4月
- ④ 黒田 尊志



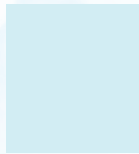
- ① 岡山西
- ② 遠山 昌栄
- ③ 2026年4月
- ④ 工藤 隆博



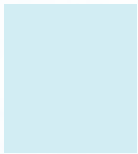
- ① 岡山ひかり
- ② 井原 健太
- ③ 2026年3月
- ④ 大本 貴正



- ① 倉敷ローズ
- ② 松本 留代子
- ③ 2026年4月
- ④ 高橋 千鶴子



- ① 倉敷ローズ
- ② 高橋 操
- ③ 2026年4月
- ④ 近藤 友一



- ① 倉敷ローズ
- ② 大塚 公美子
- ③ 2026年4月
- ④ 武久 修



- ① 倉敷西
- ② 中村 徳秀
- ③ 2026年3月
- ④ 高見 尚平



- ① 倉敷西
- ② 姫井 邦彦
- ③ 2026年4月
- ④ 高見 尚平



- ① 総社
- ② 時光 優
- ③ 2026年2月
- ④ 福本 貴行



- ① 総社
- ② 丸野 邦彦
- ③ 2026年4月
- ④ 越野 英治



- ① 鳥取中央
- ② 山根 卓也
- ③ 2026年1月
- ④ 穴道 真理子



- ① 鳥取中央
- ② 脇田 武志
- ③ 2026年1月
- ④ 松島 浩二



- ① 鳥取中央
- ② 小松 広典
- ③ 2026年4月
- ④ 岸田 いずみ



- ① 鳥取中央
- ② 島田 雅隆
- ③ 2026年4月
- ④ 廣岩 勝彦



- ① 鳥取中央
- ② 三木 俊一郎
- ③ 2026年4月
- ④ 松島 浩二



- ① 鳥取中央
- ② 奥田 充
- ③ 2026年5月
- ④ 平田 俊輔



- ① 鳥取中央
- ② 武部 正一
- ③ 2026年5月
- ④ 廣岩 勝彦



- ① 鳥取中央
- ② 木下 国広
- ③ 2026年5月
- ④ 田中 元



- ① 鳥取いなば
- ② 山根 実
- ③ 2026年5月
- ④ 高垣 紀宏



- ① 鳥取いなば
- ② 澁谷 翔翼
- ③ 2026年5月
- ④ 山口 英晃



- ① 鳥取砂丘
- ② 寺村 好弘
- ③ 2026年5月
- ④ 蓮佛 進



- ① 米子城山
- ② 清水 淑子
- ③ 2026年4月
- ④ 吹野 高子



THE LION TIMES

Lions Clubs
International District 336-B

2025.07-2026.06

Vol.03

ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区

【キャビネット事務局】

〒700-0985 岡山市北区厚生町 3-1-15 岡山商工会議所 7F

TEL.(086) 232-7722 FAX.(086) 232-1155

E-mail info@lc336-b.com URL <https://lc336-b.com>

発行日/ 2026年(令和8年)6月30日

発行/ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区

発行者/地区ガバナー 榎本 明

編集/IT・M・ライオンズ情報委員(委員長:横山 真一)

委員/山崎昌宏・小坂俊之・福島正明・濱野充在・川崎 博・吉森英樹・佐名木知信

制作/昭和印刷株式会社